

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2023.01.31

バージョン番号: 9

改訂日: 2023.01.31

* 項目 1: 化学品及び会社情報

| | |
|-----------------------------|---|
| ・製品識別子 | |
| ・化学品の名称 | tesa 52210, 52215 |
| ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 | 追加的な関連情報は得られていません。 |
| ・製品カテゴリー | PC0 その他 PC1 接着剤、シーラント 粘着テープ |
| ・推奨用途 | |
| ・供給者の会社名称、住所及び電話番号 | tesa SE Hugo-Kirchberg-Strasse 1 D-22848 Norderstedt Tel.: +49-40-88899-101 Germany |
| ・その他の情報問い合わせ先: | tesa SE, Corporate Regulatory Affairs SDS@tesa.com, Tel.: +49-40-88899-6954 |
| ・緊急連絡電話番号 | Reception Headquarters tesa SE, Hugo-Kirchberg-Str. 1, 22848 Norderstedt, Germany Phone: +49 40 88899 2667 (Mon.-Thurs. 07:00-18:00h, Fr. 07:00-15:00h) |

項目 2: 危険有害性の要約

| | |
|--|--|
| ・化学品のGHS分類 | 本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類されていません。 |
| ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル, 注意喚起語, 危険有害性情報及び注意書き) | |
| ・GHS ラベル要素 | 本製品は CLP規制 (物質と混合物の分類、表示、包装に関するEU規制)により分類及び表示されています。 |
| ・絵表示 | 無効 |
| ・注意喚起語 | 無効 |
| ・危険有害性情報 | 無効 |
| ・GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性 | The product contains no elutable organic halogens, which will increase the AOX-values of the waste water. 有機結合ハロゲン化合物 (AOX)、硝酸塩、重金属化合物 (sum 100 ppm以下)、ホルムアルデヒドを含まない。 |
| ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント | |
| ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): | 情報なし |
| ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): | 情報なし |

項目 3: 組成及び成分情報

| | |
|-------------------|---|
| ・化学物質・混合物の区別: 混合物 | |
| ・説明: | 粘着剤:ポリアクリル酸塩 Backing: Non-woven fabric 表紙:剥離紙 |
| ・危険な含有成分: | 無効 |
| ・補足注意事項: | 危険に関する注意事項の文面は 16 章から引用したものである |

項目 4: 応急措置

| | |
|---------------|------------|
| ・応急手当処置に関する説明 | |
| ・一般情報: | 特別な措置は必要ない |

(2ページに続く)

安全データシート JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2023.01.31

バージョン番号: 9

改訂日: 2023.01.31

化学品の名称 tesa 52210, 52215

(1ページの続き)

- ・吸入した場合 無効
- ・皮膚に付着した場合 一般的にはこの製品は皮膚には刺激はない
温水で洗い流す
- ・眼に入った場合 無効
- ・飲み込んだ場合 無効
- ・急性症状及び遅発性症状の最も重要な
徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。
- ・何らかの即時医療処置及び特別治療の
必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

項目 5: 火災時の措置

- ・消火剤
- ・適切な消火剤 周辺の状況に合わせた消火措置を取る
- ・使ってはならない消火剤 全開状態で放水
- ・本化学物質または混合物から発生する
特別な危険性 火災の際に以下の成分が遊離する可能性あり
酸化窒素 (NOx)
一酸化炭素 (CO)
二酸化炭素 (CO2)
特定の火災条件下では、他の有毒成分が微量に発生する可能性あり
- ・消火活動を行う者の特別な保護具及び
予防措置
- ・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用
爆発および火災ガスは吸い込まない

項目 6: 漏出時の措置

- ・人体に対する注意事項、保護具及び緊急
時措置 必要ない
- ・環境に対する注意事項 特別な措置は不必要
- ・封じ込め及び浄化の方法及び機材 機械で取り除く
- ・他のセクションへの言及 危険な成分は漏出しない
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

項目 7: 取扱い及び保管上の注意

- ・取扱い 特別な措置は必要ない
- ・火災および爆発防止に関する注意事
項: 特別な措置は必要ない
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
- ・保管スペースおよび容器に関する要求
事項: 特別な要求事項なし
- ・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・保管条件に関するその他の注意事項: ない
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

(3ページに続く)

安全データシート JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2023.01.31

バージョン番号: 9

改訂日: 2023.01.31

化学品の名称 tesa 52210, 52215

(2ページの続き)

項目 8: ばく露防止及び保護措置

| | |
|-----------------------|---|
| ・許容濃度等 | |
| ・作業場において限界値の監視を要する成分: | |
| ・追加注意事項: | 生成時に有効なリストがもともになっている |
| ・設備対策 | |
| ・技術設備の形体に関する追加注意事項: | その他の申し立てなし、7項参照 |
| ・保護具 | |
| ・呼吸保護器具: | 必要ない |
| ・手の保護: | 必要ない |
| ・手袋材 | 手袋の適性や耐性は、接触頻度や接触時間などの使用条件、手袋素材の耐薬品性、手袋の厚みやフィット感などに左右される。原則として、必要な情報については手袋の製造元に問い合わせる必要があります。汚染された手袋や破損した手袋は直ちに交換してください。 |
| ・手袋材の浸透時間 | 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること |
| ・眼の保護: | 不必要 |

項目 9: 物理的及び化学的性質

| | |
|---|-----------------|
| ・基本的な物理及び化学特性に関する情報 | |
| ・物理状態 | 個体 |
| ・色 | transparent |
| ・臭い | ほとんど無臭 |
| ・嗅覚閾値 | 決まっていない。 |
| ・融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可) | 決まっていない |
| ・沸点又は初留点及び沸点範囲 | 決まっていない |
| ・可燃性 | 決まっていない。 |
| ・爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界 | |
| ・下限: | 決まっていない。 |
| ・上限: | 決まっていない。 |
| ・引火点 | 情報なし |
| ・分解温度 | 決まっていない。 |
| ・pH | 情報なし |
| ・粘性: | |
| ・動粘性率 | 情報なし |
| ・力学的: | 情報なし |
| ・溶解度 (混合物の場合は、記載省略可) | |
| ・水: | 不溶性 |
| ・n-オクタノール / 水分係数 (log値) (混合物の場合は、記載省略可) | 決まっていない。 |
| ・蒸気圧 | 情報なし |
| ・密度及び / 又は相対密度 | |
| ・密度: | 決まっていない |
| ・相対的密度 | 決まっていない。 |
| ・蒸気密度 | 情報なし |
| ・その他のデータ | |
| ・外観 | |
| ・形: | 個体 |
| ・自然発火点 | プロダクトは自然発火しない |
| ・爆発の危険: | プロダクトは爆発する危険はない |

(4ページに続く)

安全データシート JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2023.01.31

バージョン番号: 9

改訂日: 2023.01.31

化学品の名称 tesa 52210, 52215

(3ページの続き)

| | |
|-----------|--|
| ・ 溶剤含有量: | |
| ・ 有機溶剤: | Residual solvent content in tape: much smaller than 0,1 weight-% |
| ・ 固形物含有量: | 100.0 % |
| ・ 状態の変化 | |
| ・ 気化速度 | 情報なし |

項目 10: 安定性及び反応性

| | |
|----------------|--------------------|
| ・ 反応性 | 追加的な関連情報は得られていません。 |
| ・ 化学的安定性 | |
| ・ 熱分解/回避すべき条件: | 規定どおりの使用では分解しない |
| ・ 危険有害反応可能性 | 危険な反応は起きていない |
| ・ 避けるべき条件 | 追加的な関連情報は得られていません。 |
| ・ 混触危険物質 | 追加的な関連情報は得られていません。 |
| ・ 危険有害な分解生成物 | 危険な分解プロダクトはない |

項目 11: 有害性情報

| | |
|----------------------|-----------------------------|
| ・ 毒性学的影響に関する情報 | |
| ・ 急性毒性 | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。 |
| ・ 皮膚腐食性 / 刺激性 | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。 |
| ・ 眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。 |
| ・ 呼吸器感作性又は皮膚感作性 | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。 |
| ・ 生殖細胞変異原性 | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。 |
| ・ 発がん性 | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。 |
| ・ 生殖毒性 | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。 |
| ・ 特定標的臓器毒性 (単回ばく露) | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。 |
| ・ 特定標的臓器毒性 (反復ばく露) | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。 |
| ・ 呼吸器に危険 | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。 |
| ・ 誤えん有害性 | 追加的な関連情報は得られていません。 |

項目 12: 環境影響情報

| | |
|---|---|
| ・ 毒性 | |
| ・ 水生生物に対する毒性: | 追加的な関連情報は得られていません。 |
| ・ 残留性・分解性 | 追加的な関連情報は得られていません。 |
| ・ 生態蓄積性 | 追加的な関連情報は得られていません。 |
| ・ 土壤中の移動性 | 追加的な関連情報は得られていません。 |
| ・ PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント | |
| ・ PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): | 情報なし |
| ・ vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): | 情報なし |
| ・ オゾン層への有害性 | 追加的な関連情報は得られていません。 |
| ・ 他の副作用 | |
| ・ その他のエコロジーに関する注意事項: | |
| ・ 割合によると、EU ガイドライン Nr. 2006/11/EC による重金属および化合物を含む: | 重金属フリー (Pb, Cd, Hg, Cr6+) RoHS 指令に基づき、ポリ臭化ビフェニル類 (PBB類)、ポリ臭化ジフェニルエーテル類 (PBDE類) を使用していないこと。 |

(5ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2023.01.31

バージョン番号: 9

改訂日: 2023.01.31

化学品の名称 tesa 52210, 52215

(4ページの続き)

・一般注意事項: 一般に水の危険要因ではない

* 項目 13: 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物) , 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で, かつ, 環境上望ましい廃棄, 又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 少量なら、家庭ゴミと共に処分することができる
Energy recovery: The product can be applied to a suitable waste incineration plant for mixed waste.
Energy recovery by incineration in an approved waste incineration plant.
Consider the applicable regulations of the country, the State or local area.
For larger amounts of waste: consult the authorities prior the disposal.
- ・洗浄されていないパッケージ: Void

項目 14: 輸送上の注意

| | |
|--|------|
| ・国連番号 ・ADR, ADN, IMDG, IATA | 無効 |
| ・品名 (国連輸送名) ・ADR, ADN, IMDG, IATA | 無効 |
| ・国連分類 (輸送における危険有害性クラス) ・ADR, ADN, IMDG, IATA ・分類 | 無効 |
| ・容器等級 ・ADR, IMDG, IATA | 無効 |
| ・環境危険: ・海洋汚染物質 | いいえ |
| ・ユーザー用特別予防措置 | 情報なし |
| ・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質 | 情報なし |
| ・UN "模範規制": | 無効 |

* 項目 15: 適用法令

- ・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
- ・化審法

・既存化学物質

内容成分はリストアップされていない

・特定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

内容成分はリストアップされていない

・優先評価化学物質

内容成分はリストアップされていない

・白物質

内容成分はリストアップされていない

(6ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2023.01.31

バージョン番号: 9

改訂日: 2023.01.31

化学品の名称 tesa 52210, 52215

(5ページの続き)

| |
|---|
| ・ 既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性) |
| 内容成分はリストアップされていない |
| ・ 既存化学物質安全性点検結果 (毒性) |
| 内容成分はリストアップされていない |
| ・ PRTR 制度 - 第一種指定化学物質 |
| 内容成分はリストアップされていない |
| ・ PRTR 制度 - 特定第一種指定化学物質 |
| 内容成分はリストアップされていない |
| ・ PRTR 制度 - 第二種指定化学物質 |
| 内容成分はリストアップされていない |
| ・ PRTR 制度 - 第二種指定化学物質 (令和 5 年度以降の SDS 提供) |
| ・ 毒物及び劇物取締法: 劇物 |
| 内容成分はリストアップされていない |
| ・ 毒物及び劇物取締法: 有機シアン化合物から除かれるもの |
| 内容成分はリストアップされていない |
| ・ 毒物及び劇物取締法: 毒物 |
| 内容成分はリストアップされていない |
| ・ 毒物及び劇物取締法: 特定毒物 |
| 内容成分はリストアップされていない |
| ・ 労働安全衛生法 |
| ・ 危険物 |
| ・ 爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号) |
| 内容成分はリストアップされていない |
| ・ 発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号) |
| 内容成分はリストアップされていない |
| ・ 酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号) |
| 内容成分はリストアップされていない |
| ・ 引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号) |
| 内容成分はリストアップされていない |
| ・ 可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号) |
| 内容成分はリストアップされていない |
| ・ 特定化学物質等 |
| ・ 第一類物質 |
| 内容成分はリストアップされていない |
| ・ 第二類物質 |
| 内容成分はリストアップされていない |
| ・ 第三類物質 |
| 内容成分はリストアップされていない |
| ・ 名称等を通知すべき有害物 (別表第 9) |
| 内容成分はリストアップされていない |
| ・ 製造許可物質 |
| 内容成分はリストアップされていない |
| ・ 鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4) |
| 内容成分はリストアップされていない |

(7ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2023.01.31

バージョン番号: 9

改訂日: 2023.01.31

化学品の名称 tesa 52210, 52215

(6ページの続き)

| | |
|-------------------------------|--------------------|
| ・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5) | |
| 内容成分はリストアップされていない | |
| ・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2) | |
| ・第一種有機溶剤等 | |
| 内容成分はリストアップされていない | |
| ・第二種有機溶剤等 | |
| 内容成分はリストアップされていない | |
| ・第三種有機溶剤等 | |
| 内容成分はリストアップされていない | |
| ・強い変異原性が認められた化学物質 | |
| 内容成分はリストアップされていない | |
| ・消防法 | |
| 内容成分はリストアップされていない | |
| ・海洋汚染防止法 | |
| 内容成分はリストアップされていない | |
| ・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律 | |
| ・特定物質代替物質 | |
| 内容成分はリストアップされていない | |
| ・特定物質 | |
| 内容成分はリストアップされていない | |
| ・大気汚染防止法 | |
| 内容成分はリストアップされていない | |
| ・水質汚濁防止法 | |
| ・有害物質 | |
| 内容成分はリストアップされていない | |
| ・指定物質 | |
| 内容成分はリストアップされていない | |
| ・国内規定: | よける |
| ・危険成分 V 付録 II による追加分類: | 無効 |
| ・使用上の制約に関する注意事項: | 無効 |
| ・故障規定: | 無効 |
| ・化学物質の安全性評価: | 化学物質安全性評価が遂行されていない |

項目 16: その他の情報

Free of substances listed in the PRTR list (03.07.2000)

この情報は現在の我々の認識に基づいている。ただし、プロダクトの特性を保証するものではなく、また契約において法的根拠にはならない

この製品 (この製品群) は、現在有効な GefStoffV の意味での危険物質ではありません。したがって、この安全データシートは、GefStoffV §6 para.1に基づく自動修正サービスの対象ではありません。

| | |
|--------------|--|
| ・データシート作成部門: | tesa SE, Corporate Regulatory Affairs |
| ・問い合わせ先: | tesa SE, Corporate Regulatory Affairs, Email: SDS@tesa.com, Tel.: +4940-88899-0 |
| ・縮約と二文字語: | ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road) IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods IATA: International Air Transport Association EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances ELINCS: European List of Notified Chemical Substances CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society) |

(8ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2023.01.31

バージョン番号: 9

改訂日: 2023.01.31

化学品の名称 tesa 52210, 52215

(7ページの続き)

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic
vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

* 前の版からデータを変更